発行:令和4年5月22日 発行責任者:シュロの会

No. 150

当事者が親元を離れて生活をしたことがないことについて親は当事者の自立についてどのように考えているのか

精神保健福祉家族会シュロの会会長 植松和光

2022年3月に「親亡き後の精神障がいの自立生活実現に向けた親の準備と関連要因の解明」についての調査結果が国立保健医療科学院生涯健康研究部吉岡京子上席主任研究官らにより発表されました。 その中から、特に皆様が関心のある標記のことについて皆様にお知らせしたいと思います。

1. 当事者の自立に向けた準備

・親亡きあとのことを考える必要性を認識し情報を収集する。親自身が親亡きあとに関する情報を家族会の友人や 講演会や家族会の交流会で情報交換等をする。

2. 親亡きあとのことについて親や当事者と話し合う

・親同士が当事者の親亡きあとのことについて話し合う。・ 当事者に「いずれ親が亡くなることを会話のなかで伝え理 解してもある。

3. 当事者の自立生活の可能性を模索する

- ・親は当事者が自立生活できるかを検討していた。 (病状のため自立生活が難しい当事者であってもこのことは検討されていた。)
- ・親は当事者の自立生活の可能性を意識し、当事者ができることを増やそうとした。
- 例)当事者の自立に向けて必要な準備について考える。 親が元気なうちに転居し当事者を独立させる計画す る。親が健康で長生きしている間に、当事者自分でで きることを増やす。

4. 当事者の自立に向けて家事・生活スキルの獲得と向上を図る

5. 親亡きあとの当事者の生活費や住まいの確保に向け 努力する

- ・方策として、生活保護の申請等の検討・生活費を確保するための具体的方策「当事者に財産を残すため節約する/本人名義の貯金をする/障害年金の受給とそれを預金する/特定贈与信託の契約をする/東京都心身障害者不要年金制度への加入」といった工夫が行われていた。・親亡きあとの住まいの確保について当事者と相談し下見をしていた。
- ・ショートステイ、グループホームの利用に向けての相談活動 を行っていた。
- ・一部の親は、親が健在なうちに親亡きあとの当事者の住まいを確保していた。

この調査でわかったことは、多くの親が当事者の自立に向けて、真剣に色々考えているということです。皆さん是非参考にして下さい。

"円グループ・シュロの会サロン" 利用案内

続報

| 住 所 | 国立市東1-17-20サンライズ21ビル203 | | |
|------------|--|---------------------|--|
| 実施日(日曜) | 5/8, 6/12, 7/10 , 8/7, 9/11, 10/9, 11/13, 12/11, 1/15, 2/12, 3/12 | | |
| 時間 | 10:00~13:00 | 当事者・家族の交流の場 | |
| | 13:30~15:30 | ご家族相談 ▽要予約▽ | |
| 問合せ 予 約 | メール | info@shuronokai.org | |
| | 電話 | 植松:080-1211-6898 | |
| | | 側嶋: 090-7195-8994 | |



2022年度(第26回)総会報告

2022年度「精神保健福祉家族会シュロの会」の総会が、4月24日(日)13時30分から16時まで、今年もコロナ禍のために会員のみの出席で行われました。総会の結果をご報告いたします。

- (1) 一部総会 2021年度活動報告及び決算、監査報告は承認されました。2022年度活動計画及び予算 案は承認されました。
- (2) 二部 交流会 当事者の家族のこと、会員ご自身の体調のことなど報告がたくさんありました。一人一人の報告を大切に聴きながら意見を交わしあうには時間が足りないようでした。5月からはen(円)・シュロの会サロンが開設されます。交流の場としても大いに利用していきましょう。 (丸山)

2022年度 活動計画

| 日時 | 会場 | 内容 | 備考 |
|----------------------|----------------|------------------------|----|
| 4月24日(日)* | くにたち福祉会館 中会議室 | 第26回総会 | |
| 5月22日(日)* | くにたち福祉会館 講座室 | に 交流会(1回目)・家族相談日 広報紙発行 | |
| 6月19日(日)* | くにたち福祉会館 中会議す津 | 第1回家族学習会 | |
| 6月23日(日) 午前10:00~ | 北沢タウンホール | 2022年度投稿つくし会評議員会 | |
| 7月24日(日)* | くにたち福祉会館 中会議室 | ニニ交流会(2回目)・家族相談日 広報紙発行 | |
| 8月14日(日)* | くにたち福祉会館 大ホール | 講演会 | 予定 |
| 9月18日(日)* | くにたち福祉会館 中会議室 | ミニ交流会(3回目)・家族相談日 広報紙発行 | |
| 10月16日(日)* | くにたち福祉会館 小会議室 | 第2回家族学習会 | 予定 |
| 11月20日(日)* | くにたち福祉会館 | ミニ交流会(4回目)・家族相談日 広報紙発行 | 予定 |
| 12月4日(日) | 場所未定 | 忘年会 | 予定 |
| 1月22日(日)* | くにたち福祉会館 | 三二交流会(5回目)·家族相談日 広報紙発行 | 予定 |
| 2月26日(日)* | くにたち福祉会館 | 第3回家族学習会 | 予定 |
| 3月26日(日)* | くにたち福祉会館 | 二交流会(5回目)·家族相談日 広報紙発行 | 予定 |

*午後1:30~

2022年度 役員一覧

| 役職名 | 氏 名 | 担 当 |
|-----|-------|----------------------|
| 会 長 | 植松 和光 | 東京つくし会副会長 |
| 副会長 | 側嶋 康博 | 会PR担当推進責任者、東京つくし会評議員 |
| 理 事 | 前田 恭子 | 広報担当 |
| 理 事 | 匿名 希望 | 会計担当 サロン交流広場担当 |
| 理 事 | 匿名 希望 | 事務局担当 |
| 理 事 | 丸山 歌子 | 広報担当 サロン交流広場担当 |
| 理 事 | 坂井 梓 | 広報担当 |
| 理 事 | 匿名 希望 | 事務局担当 |
| 監 事 | 信田 喜代 | 会計監査 |

Α

❷ 円グループ・シュロの会 サロン ▲シュロの会

(株)円グループとシュロの会協同で、精神障害がい者家族及び精神障がい者の相談及び交流・居場所として令和4年5月8日にオープンいたしました。サロンでは、健康・安全を最優先とし、コロナウイルス感染予防対策をしております。ご利用の際には、検温やマスク着用等にご協力をお願いいたします。広く皆様のご利用をお待ちしています。

| 住 所 | 東京都国立市東1-17-20サンライズ21ビル203 | |
|---------|---|------------------------|
| 実施日(日曜) | 5/8, 6/12, 7/10 , 8/7, 9/11, 10/9, 11/13, 12/11, 1/15, 2/12, 3/12 | |
| 時間 | 10:00~13:00 | 当事者・家族の交流の場 |
| | 13:30~15:30 | ご家族相談 ▽要予約▽ |
| 問合せ 予 約 | メール | info@shuronokai.org |
| | 電話 | 植松(うえまつ):080-1211-6898 |
| | | 側嶋(そばしま):090-7195-8994 |
| 利用料 | 無料 (コーヒー1杯100円) | |
| 実施機関 | ㈱円グループ・精神保健福祉家族会 シュロの会 | |
| 相談員 | 家族及び円グループの看護師・精神保健福祉士 | |

「お部屋がとても素敵だし、会員のみなさんとお喋りが出来て楽しかったです!」

「サロン交流ありがとうございました。 息子と向き合う日々の中、 シュロの会やサロンは私にとって支えであり、 楽しみに 通える場になっています。 」

「交流会とはまた違うアットホームな感じでお話しさせて頂いて嬉しかったです。」

「素敵なお部屋で皆様と楽しいおしゃべりが出来て、心が癒されました。当事者の方もいらして下さると良いですね。」

- Q 当事者の参加は可能ですか?母親の私が同伴して、当事者の娘と一緒に参加してみたいです。
- A サロン交流広場担当・家冨「娘さんのご参加、もちろん歓迎です。皆さんが、安心して楽しく集える居場所になればと思います。





JR中央線「国立駅」南口より旭通り徒歩5分 店内のエレベーターをご利用下さい。 2階です。(正面右側から入り、左側にエレベーターがあります)

Copyright ©2022 精神保健福祉家族会 シュロの会

今後の活動予定

〇シュロの会 第1回家族学習会

《日時》 令和4年6月19日(日) 午後1時30分

《場所》 くにたち福祉会館 3階 中会議室

《内容》 DVD視聴: 2021みんなねっと東京大会 白石弘巳先生 基調講演 当事者・家族が生きいきと地域で暮らしていくために〜医療・福祉の連携〜

〇シュロの会ミニ交流会(2回目)家族相談日

《日時》 令和4年7月24日(日) 午後1時30分

《場所》 くにたち福祉会館 3階 中会議室

《内容》 自由参加による会員のミニ交流会と併せて家族の方の相談を行います。

〇円グループ・シュロの会サロン 6月12日(日)・7月10日(日)※1,3ページを参照

10:00~13:00 (当事者・家族の交流の場)、13:30~15:30 (ご家族相談)

講 《日時》 6月11日(土)

《日時》6月23日(木)14:00-16:00

《場所》 新宿区立障害者福祉センター

《場所》北沢タウンホール 要予約

《内容》「妄想と幻聴の対処」

《内容》「こんなときどうしたらいいの~思春期のこころ病かな~」

《講師》 山澤涼子氏 《講演》都民精神保健福祉講演会

《主催》 新宿フレンズ 203-3987-9788 《主催》 登記用つくし会 203-3304-1108

自由広場

演

会

案

内

私が俳句と出会ったのは約11年前になります。当時、子供二人がメンタルの病、同居の実母は難病でほぼ寝たきり状態、夢も希望も無く、その日を生きるのが精一杯でした。パートに出ることも趣味で出かけることも出来ない、悶々とした日々、、、

ある日、俳句なら五七五なので、筆記用具さえあれば出来るし、一人で楽しめるかななんて気持ちで始めました。その後、現在、師事している俳句の先生に出会い、どんなに辛い時であっても、自分の心を開け放つ喜びを持てるようになりました。



今日もまた生きていくよと螢飛ぶ なるやうになつていくよと小瑠璃飛ぶ 青楓わたくし今を生きてゐる それぞれがそれぞれの道緑さす かたつむり背なの荷物下ろしたまへ

皆さまも、楽しいこと、嬉しいこと、辛いこと、悲しいこと、身近な自然、暮らし、など、一句にしてみませんか?

夏めくや五七五の広き宇宙

お粗末さまでした。 湧水子

会員の皆様からのコメントをお待ちしております。コメントは、家族会・ミニ交流会時やホームページのお問合せメールでお受けしています。40文字以内でお願いします。(編集部)

【編集後記】 今冬、N H K テレビの「ブラタモリ」に私の住む街の駅前が映りました。皆さん蔓延防止に努めているらしく、平日の昼間にも人がほとんど歩いていなくて、愕然としてしまいました。あれでは駅前の一等地といえども3軒も閉店してしまったのも無理はないと現実を突きつけられました。ゴールデンウィークが終わって新型コロナ感染者が再び増加傾向にあります。外国ではマスク不要としたところも幾つか出てきましたが、人口密度が高い我が国のこと、今まで以上に3密を避けるようにし、ワクチンを接種し、3年目のコロナ禍を乗り越えたいと思います。皆さんと素顔でおしゃべりしながら楽しく会食ができる日が一日も早くくるように、今すべきことをきちんとしていきます。(前田)